

地域生活支援ワークショップ

令和 2 年度公開事例検討会のご案内

社会福祉法人青葉会
理事長 松井 宏昭

恒例となりました、法人主催の「地域生活支援ワークショップ公開事例検討会」のご案内です。ワークショップでは、本法人の基本理念である「障害のあるご本人や家族が、住み慣れた地域の中で、安心して暮らせる」のもと、法人が取り組んでいる事例を報告させていただき、議論を進めます。事例検討会にご参加いただき、自閉症や知的障害のある方の支援の一助にいただければ幸いです。

今年度も、「グループホームの生活」と「学齢期のデイサービス」の二つのワークショップを開催します。

1. 開催場所 地域生活支援拠点あおば（千葉県柏市高田 1 0 8 7 - 5）
2. 発表者 法人職員、外部講師
3. 対象者 社会福祉事業従事者、関係者、ご家族
4. 参加定員 30 人程度

(定員になり次第締め切ります。グループで参加の場合は人数を調整させて頂く場合もございます。)

※事前の検温、マスクの着用等新型コロナウイルス感染拡大防止対策へのご協力をお願いいたします。体調が優れない場合はご参加はお控え下さい。

5. 参加費 無料
6. 申込み・お問合せ先

地域生活相談センター シャル

tel 04-7126-0015 fax 04-7197-5190

✉ shall@aobakai-js.or.jp

7. 新型コロナウイルスの状況によっては中止させて頂くこともあります。



WS 1. グループホームに暮らす方の生活

今回の公開事例検討会では、グループホームでの支援において大切な視点である健康観察のポイントとご本人が充実した生活を送っていけるよう、今年度取り組んだ余暇支援事業所との実践を発表させていただきます。

(担当：管理者：小林 佑季子)

	日 時	内 容
第1回	令和2年9月18日(金) 18:00~20:00	【テーマ】グループホームにおける健康観察のポイント 青葉会のグループホームは19歳~70歳までの入居者が生活しています。支援においては食事、睡眠、排せつの生理3原則を含めた日々の健康観察が重要です。現在、新型コロナウイルスをはじめとする感染症が流行している中でもありより丁寧な観察が求められている状況です。今回は、グループホームに入居している方の健康に関する取り組みの事例をもとに、観察力を高めていくために必要な知識を学んでいきます。
第2回	令和2年11月20日(金) 18:00~20:00	【テーマ】グループホームにおけるガイドヘルパーの活用と今後の課題 グループホームの個別支援計画を検討する上で重要なのはご本人の希望や生活する上で大切にしていることを支えていきながら、安心・安全な生活を提供して行くことです。安心・安全な生活を提供する上で重要なことの中にはご本人の余暇を充実させることが重要であると考え、法人内のヘルパーステーションと協力しながら利用者の支援を進めています。今回は支援を進めて行く中でのガイドヘルパーの活用例を紹介しながら、利用者にとってどのような余暇の提供をしていくことができるのかを検討していきたいと思います。

WS 2. 学齢期のデイサービス

今年度は青葉会の放デイ3事業所自身が「気になる!」、「聞いてみたい!」と思う中から「作業療法」「子ども達の行動の訳を探る」「特別支援学級」の3つのテーマについて公開事例検討会を企画しました。

(担当: 第2ペガサス管理者 坂下 俊貴)

	日時	内容
第1回	令和2年9月28日(月) 10時~12時 講師: 木口尚人 (目白大学 保健医療学部 作業療法学科助教)	【テーマ】楽しく学ぼう~作業療法を通じて~ 今回は放デイとして、日々の支援の中での支援員の悩みや事業所としての課題を作業療法の観点からアプローチした事例を紹介します。子どもの特性に合わせた遊び方(関わり方)や限られた敷地内での満足感の高い遊びなど、皆さんの事業所での取り組みなども踏まえながらこの機会と一緒に考えていきたいと思ひます。
第2回	令和2年10月28日(水) 10時~12時 講師: 横内郁子 (青葉会公認心理師)	【テーマ】暴れる子・奇声を上げる子・自傷他害をする子、でも実は・・・「ぼくの思い」探ってみませんか? ~第2弾~ 昨年度好評だったテーマ第2弾です!今回は、様々な光景がある事業所での事例をあげながら皆でディスカッションしていき対応や寄り添い方のヒントを見つけていきましょう。特に「ぼく(私)の思い」への気付きにも焦点をあて、深く探っていきたいと思ひています。
第3回	令和2年11月25日(水) 10時~12時 講師: 北村大 (柏市教育委員会児童生徒課指導主事)	【テーマ】柏市立小中学校の特別支援学級ってどんなところ? 小学校・中学校での参考になる事例の紹介 お子様が小学校高学年になる頃、お母様方から進学について質問や相談を受けることがあり、中学校の普通級・支援級の様子などを具体的に知り適切なアドバイスにつなげたいと考えていました。このたび、柏市教育委員会児童生徒課指導主事の北村先生に、柏市立小・中学校の特別支援学級の仕組みや参考になる事例などをお話ししていただけることとなりました。 放デイに携わる私たちもお母様と一緒に子どもたちにとっての大事な進路を考える良い機会になると思ひます。

お申込み票

地域生活相談センター シヤル

tel04-7126-0015 fax04-7197-5190

✉shall@aobakai-js.or.jp

1. グループホームに暮らす方の生活

(参加費は無料)

ご希望回に○を付けてください		第1回 第2回	
氏名		所属	
連絡先	Tel	メール	

2. 学齢期のデイサービス

(参加費は無料)

ご希望回に○を付けてください		第1回 第2回 第3回		
氏名		所属		
連絡先	Tel	メール		